

平成 19 年度 自主調査研究

東北地域における統計情報の応用分析に関する調査研究

東北地域における広域的視点に立った政策の立案・評価のための基礎となる統計情報の充実を図るため、統計の具体的な整備のあり方や分析手法の活用方策について調査検討を行った。

具体的には、東北7県の各県間の財・サービスの取引関係を把握する「東北地域県間産業連関表」の作成に向け、「東北地域統計情報研究会」(委員長:鴨池治東北大学大学院教授)からの助言・情報提供を得ながら、各県作成の平成12年産業連関表に基づき「東北地域県間産業連関表」を試作した。